|  |
| --- |
| 医療機関における電波利活用推進のためのハンズオン支援　申込書 |
|  | ふりがな |  |
|  | 団体名 |  |
| 申込者 | 住所 | 郵便番号　　　-　　　　　　　　　　　　　　　　県 |
|  | 担当者　所属・役職 |  |
|  | メールアドレス |  |
|  | 電話番号 |  |
| 支援を希望する形態 | （2ページの1.①～③より選択） |
| 支援を希望する分野 | （2ページの2.①～⑬より選択） |
| 支援を受ける対象者（人数） | （2ページの3.①～⑧より選択）（　　　人） |
| 支援を受けたい詳細内容 |  |
| 支援内容に係る施設及び設備等の概要 |  |
| 支援を受ける場所 | 住所　* 会場確保及び同経費は、支援を希望された団体の負担となります。
 |
| 支援を受けたい希望日時 | 令和　　　年　　月　　日　（　　曜日）　　　時　　分　から　　時　　　分　　まで |
| その他（参考事項がありましたら記載を願います） |  |

1.ハンズオン支援の希望形態

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 補足説明 |
| 1. ハンズオン（全般）
 | ハンズオン支援として、学会等の外部イベントの講師や実機を用いた測定など全般的に対応を希望。 |
| 1. ハンズオン（レクチャーのみ）
 | ハンズオン支援として、学会等の外部イベントの講師や専門学校での講義など、主にレクチャーのみ対応を希望（実機を用いた測定は除く）。 |
| 1. ハンズオン（実測のみ）
 | ハンズオン支援として、医療機関等での電波環境を実際に測定し、改善策の提案を希望（学会等での講演は除く）。 |

2.ハンズオン支援を希望する分野

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 補足説明 |
| 1. 医療機器管理
 | 臨床工学技士の資格を有しているなど、医療現場での医療機器管理に関する経験があり、医療機器全般の管理に関する知見やスキルに関すること。 |
| 1. 医療情報学
 | 医療機関におけるICTシステムの構築など、医療現場で情報通信技術を活用した実績があり、関連の知見やスキルに関すること。 |
| 1. 病院設備学
 | 実際に病院の再開発に携わるなど、医療施設に設置する設備全般に関する知見やスキルに関すること。 |
| 1. 通信工学
 | 情報通信に関する機器・運用方式の研究など、医療現場に有用な情報通信全般に関する知見やスキルに関すること。 |
| 1. 医用テレメータ
 | 医療現場で用いられる医用テレメータの開発・運用について、知見やスキルに関すること。 |
| 1. 無線LAN
 | 医療現場で用いられる無線LANの開発・運用について、知見やスキルに関すること。 |
| 1. 携帯電話
 | 医療現場で用いられる携帯電話の開発・運用について、知見やスキルに関すること。 |
| 1. 建築・設計
 | 医療施設の建築・設計について、医療現場に有用な知見やスキルに関すること。 |
| 1. EMC（電磁両立性）
 | 電気・電子機器のEMC性能を評価した実績を有するなど、医療現場に有用なEMC（電磁両立性）分野全般に関する知見やスキルに関すること。 |
| 1. 電磁波測定（実測）
 | 無線設備からの放射波や高周波利用設備からの漏えい電波などの電磁波を実際に測定・評価など、測定ノウハウ全般に関する知見やスキルに関すること。 |
| 1. EMCC手引き・教材
 | 電波環境協議会（EMCC）が発行している、手引きやe-learning教材などの内容の説明に関すること。 |
| 1. 電波の基礎
 | 電波の基本的知識やルールなど、電波の基礎に関する知見やスキルに関すること。 |

3.ハンズオン支援を希望する対象職域

|  |
| --- |
| 1. 医療機関従事者（医師、診療放射線技師、臨床工学技士、看護師など）
 |
| 1. 医用電気機器・医療システム製造販売業者
 |
| 1. 無線LANネットワーク事業者
 |
| 1. 携帯電話事業者
 |
| 1. 通信機器製造販売業者
 |
| 1. 建築事業者
 |
| 1. 診療放射線技師及び臨床工学技士並びに看護師の育成を目指す学生
 |
| 1. その他医療機関における電波の安全性に対して関心のある方々
 |